

投稿年月日	平成 24 年 7 月 7 日	投稿者	市内在住 70 代 男性
ご意見・ご提案 内 容	<p>今回の提案は、私が審査会委員の時に、意見・要望として提出した文章の一部ですが、その後の進捗状況は？</p> <p>まず、バスベイの整備率 (%) が、H. 24 = 16.9 となっていたので、この整備率は少なすぎる、せめて 33% (3バス停に1カ所) 位のバスベイがないと ラッシュ時の渋滞は避けられないと思う。</p> <p>特に、ラッシュ時にバスベイがある所で、バスを半分しか入れずに後続の車両が直進できずに渋滞しているので、バスの運転手に「ちゃんと入れんか」といったら「完全に入れたら何時まで経っても出してくれないから」との事です。</p> <p>これは、ちゃんと入れないバスの運転手も良くないが、一般車両のドライバーも悪い。旅客運送法で「乗客の乗降が済み乗客の着席を確認後に発進する事」と決められているので、一般車両のドライバーは「公共交通機関であるバス優先」を尊重し、バスが発進の合図をしたら進路を譲って、お互いにマナーを遵守すべし。</p> <p>※ なお、行政としては ラッシュ時の交通渋滞や事故防止対策として、島鉄バス運転手や 一般車両のドライバーに対して、法令順守およびマナー徹底を HP や 回覧板・ポスター等で周知される事を要望します。</p>		
回 答	<p>本市の交通行政に対しまして、平素よりご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。</p> <p>さて、バスベイ整備率についての意見・要望についてですが、平成 20 年 3 月島原鉄道南目線が廃止となり、本市の公共交通機関が路線バスのみとなりました。本市ではバス利用者の安全性の確保と快適な利用を実現するために、バス停上屋及びバスベイの環境整備を図ってまいりました。</p> <p>バス停上屋とバスベイの環境整備につきましては、南目線の廃止が決まった平成 19 年度から国道 251 号線を重点的に整備を進めており、現在までバス停上屋整備を 25カ所、バスベイ整備を 10カ所整備してきたところであります。</p> <p>いずれの整備についても設置基準があり、全てのバス停を整備できるというものではありません。特にバスベイ整備につきましては、用地買収や場合によっては補償等が必要となるため、地権者等のご協力がなければ整備することができないことをご理解ください。</p> <p>整備率については、市内の国道・県道・市道にあるすべてのバス停を分母に整備率を計算して平成 24 年度目標値を 16.9% としております。貴殿指摘の渋滞緩和という点においては国道 251 のバスベイ整備をいかにすすめていくかということになりますが、因みに国道 251 の現在のバスベイ整備率については 33.7% であることを報告させていただきます。</p>		

	<p>本市としましては、利用者の安全安心の為に今後とも整備をすすめて行かなければならないものと考えております。</p> <p>それから、バスの運転手のマナーにつきましては、島原鉄道に対して報告しておきます。また、一般車両のマナーについては機会を設けて周知したいと思っております。</p> <p>今後も引き続き本市の地域振興のためにも関心をもっていていただきまして、ご提案・ご要望をいただければと思っております。ありがとうございました。</p>
担当課	企画振興課